

減 免 申 請 書

申請日 年 月 日

目黒区長 宛て

納税義務者	現在の住所	
	1月1日の住所	目黒区
	氏 名	
	電 話	

特別区民税・都民税の減免  
 森林環境税の免除 について、下記のとおり申請します。

記

年 度	普通徴収《 ー 》	特別徴収《 ー ー 》
	口座振替《有・無》	特別徴収義務者名
申 請 及 び 納 税 額 対 象 期 ・ 月	1 期	6 月 7 月 8 月
	2 期	9 月 10 月 11 月
	3 期	12 月 1 月 2 月
	4 期	3 月 4 月 5 月

申請理由 1 生活保護 2 災害 3 その他 [ ]  
 により、担税力が著しく減少したため。

添付書類（減免を必要とする理由を証明する書類等）

- 1 生活状況報告書 4 略図（道順）
- 2 理由書 5 診断書
- 3 証明書 6 その他 [ ]

- （注）1 納期限を過ぎた期・月は申請対象外となります。
- 2 災害による減免は、合計所得10,000,000円（森林環境税にあつては、7,500,000円）以下で、かつ、損害の程度が3割以上の場合に限り申請対象となります。
- 3 その年度の住民税の納税義務が全額免除された場合でも、課税された方が非課税となるものではありません。



(裏)

私は、下記の宣誓・同意事項を了承の上、住民税の減免及び森林環境税の免除申請を行います。

年 月 日

氏 名 \_\_\_\_\_

目黒区長宛て

#### 減免申請に当たっての宣誓・同意事項

- (1) 減免決定があった翌年度以降に、確定申告書等により令和6年の1月1日から12月31日までの所得が減免基準額を超えていたことが判明した場合には、減免を取り消され、減免により免れた住民税・森林環境税を一括で納付すること。
- (2) 減免決定後に、令和6年の1月1日から12月31日までの期間における所得が減免基準額を超えることとなった場合には減免決定を取り消すので連絡すること。
- (3) 申請書類及び証拠書類等の内容が虚偽ではないこと。
- (4) 減免決定後に、虚偽の申請その他不正の行為により減免を受けたことが判明した場合には、減免が取り消され、減免により免れた住民税・森林環境税を直ちに納付すること。
- (5) 収入の見込みについては、申請日時点までの状況等から合理的に見込まれる内容であること。
- (6) 減免に関して目黒区職員が行う関係書類等の提出依頼、事情聴取その他申請内容に関する調査に誠実に応じること。
- (7) 本減免申請に当たり必要となる証明書類の取得に係る手数料等については、申請者において負担すること。
- (8) 減免申請をした場合であっても、その審査期間中に地方税法に基づき目黒区から督促状が送付される場合があること。

以 上